

スポーツ・フェスティバル

クイズだ! ~ いろんなスポーツを知ろう! ~ 特殊効果だ!

はじめに

- ◆内容物 ●得点をメモする紙とペンは別途ご用意をお願いいたします。
- 表紙&説明書(この紙)
 - カード収納用ビニール袋: 1枚
 - 53枚のカード(白紙予備1枚)(マイクロミシン目加工しており、山折り谷折りを繰り返せば切り離せます)

◆カードの説明

ス2
次の人を1回休みにする
さらに山札から1枚引く

カーレース

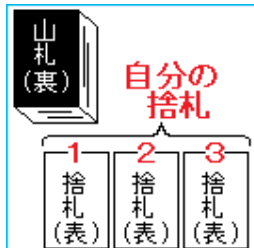
車の性能と技術を競う



スポーツカード50枚には
左上にマークと数字があります。
[ス]: スピードスポーツ10枚
[団]: 団体スポーツ10枚
[対]: 対戦スポーツ10枚
[点]: 得点スポーツ10枚
[冬]: 冬季スポーツ10枚
また半分の25枚には、
特殊効果(下線部分)があります。

左上に[S]と書かれたカード3枚は
スペシャルカードです。
特殊効果(下線部分)により
好きなマーク・数字になります♪

◆プレイ風景



- ・山札: 全員で使います。(0枚になったら全員の捨札を回収し、よく混ぜて新たな山札とします。)
- ・手札: 常に6枚になるようにします。
- ・捨札: カードを捨札として捨てる時は、これまで自分が何を捨てたのか分かるよう、自分の手前に左から順番に表向きで捨てていきます。(麻雀と同じような感じです♪)

遊び方

- ◆目的(勝利条件)
手札で役をそろえます。3ゲーム行い、合計点数の高い人が勝ちです。同点の場合はもう1ゲーム行います。
- ◆遊び方(1ゲーム分)
- カードをよく混ぜて山札を作り、初期手札6枚ずつを各プレイヤーに配ります。
 - じゃんけんで勝った人から時計回りに手番を行います。
 - 手番
 - 手番プレイヤーは、まず山札のカードを1枚手札に加え、手札から1枚捨札へ捨てます。
 - 「スカウト」(注: 3-1で捨てたカードのみが対象となります)
3-1で捨てたカードを、手番以外のプレイヤーが欲しい場合は、「スカウト」宣言し手札にもらえます。
手札にもらった後は、カードを1枚捨てます。
複数の人が「スカウト」宣言した場合は、捨てた人が捨てたカードに関するクイズを出し、捨てた人から時計回りで「スカウト」宣言した人が回答していき、最初に正解した人のカードとなります。(全員不正解時はクイズをやり直します。<S>マークのカードの場合は好きなスポーツのクイズを出せます♪)
 - 「特殊効果」(注: 点数加算の特殊効果はココでは使えません)
手番プレイヤーは、さらに特殊効果の書かれたスポーツカードを捨札に捨てる事が出来ます。捨てる時特殊効果が発動します♪(基本的に特殊効果によって手札が1枚補充されます♪)
 - 「ゴール」
役が完成したら、いつでも誰でも「ゴール」宣言ができます♪「ゴール」宣言で1ゲーム終了となります。(注: 3-1で「ゴール」宣言の場合、3-2以降は行いません。つまり「スカウト」できません。)
全員の手札を公開し、全員が、完成した役か組の点数をもらえます♪特殊効果の点数加算もお忘れなく♪

よく知らないスポーツでクイズが出せない場合はじゃんけんで決定!

例: ラグビーの人数は?

役(重複なし、どれか1つ♪)

点数	役名	役の例						役の内容
350	5連覇スペシャル	対1	対2	対3	対4	対5	S	同マークで数字順に並べたもの5枚と<S>マーク1枚
250	5連覇プラス	団1	団2	団3	団4	団5	団2	同マークで数字順に並べたもの5枚と同マーク1枚
200	5連覇	団1	団2	団3	団4	団5		同マークで数字順に並べたもの5枚
100	全勝マーク	ス2	ス2	ス3	ス4	ス4	ス5	数字に関係なく、同マークをそろえたもの6枚
100	全勝ナンバー	ス3	団3	点3	対3	冬3	冬3	マークに関係なく、同数字をそろえたもの6枚

役ができなかった場合、以下の組ができていれば1組あたり30点を加算できる

点数	組名	組の例						組の内容
30	3マーク	ス1	ス2	ス3				数字に関係なく、同マークをそろえたもの3枚
30	3ナンバー	冬4	団4	団4				マークに関係なく、同数字をそろえたもの3枚

※なお、冬4 団4 団4 対4 ス4 のような場合は1組とする。2組作るには必ず6枚必要!